

恋する川柳物語かわら版



其の三十 第三十回「恋する川柳」―【春】恋する川柳編―

の応募作品集です。恋する気持ちを詠む川柳「恋する川柳」

春編では、『ご縁・御縁（ごえん） または縁（えん）』という

言葉を句に詠み込むというお約束でしたね。

春です！進学に就職に新年度に：新しい一年がまた始まりましたね。春嵐にのって、日本列島の各地から“胸キュン”なご縁&春恋便りが続々と届きました。もちろん作品をお寄せ頂けるだけでありがたい限りなのですが、一年を好スタートで切れると、この一年なんかいい年になりそうだな♪などと思えるオメダタイ私だったりします。「オメダタイ」と言えば、この5月に開催される「ブライダルヘアショー」に出演する地元モデルさんが、企画段階で見事にオメダタイ婚されることになったことを、前回のかわら版でお伝えしました。ところが！今度はもう一人のモデルさんからも、「念願の彼氏ができましたー！」との嬉しいご報告。

「ご縁」っていいな：♡しみじみ思えた春の暮れでした。

ってなことで、ほな、今日もぼちぼち見てつかあさいな。

【応募作品一覧】

◆ご縁です いつ頃からか 腐れ縁

◆縁あれば 来世と願う 春の宵（P・N悠々愛々）

◆賽銭は ご縁信じて 五円だけ

◆盛り上がる 縁樹の下の 女子の宴（P・Nポントロウ）

◆はらはらり 双葉の舞う空 子をつれて

◆夕飯は 膳を並べて 縁渡し（P・Nニヨッキ）

◆真っ先に 君の名さがす クラス替え（P・Nいちまま）

◆恋祈願 五円位じゃ 成就せず（P・N老虫）

◆花の宴 それが御縁で ゴールイン（P・N散歩）

◆春風に 舞い上がってる 初デート（P・N日向ぼこ）

◆冬眠が 覚めて目見張る 春の恋（P・N風鈴）

◆花びらに 君の名刻む 桜道（P・Nむこう）

◆縁結び 届いた便り 花香り（P・Nごぼう）

◆桜舞う 風にふかれて 届いたよ（P・Nうずら）

◆婚活で ご縁をたぐる 赤い糸（P・Nミニロック）

◆恋をして 私あなたの 桜です（P・N琴音翼）

◆春来たり！ 恋の予感が 運ぶ風（P・Nピノコ）

◆肩口の ひとひら花を 払い縁（P・Nでめちゃん）

◆新しき 恋の芽生えの 予感かな

◆サクラ咲く 恋の合格 通知待つ（P・N小田慶喜）

◆赤い糸 もつれて今は 腐れ縁（P・N氷川の杜）

◆相性に ご縁が味を かもし出す（P・N颯来）

◆縁ひとつ 捏ねて丸めて 固くする（P・N春爺）

◆春風に 乗せてあなたに 贈る恋（P・Nみぢんこ）

◆にわか雨 傘が取り持つ 縁結び（P・Nおさぼう）

◆春が来た 一期一会の 出会い縁（P・Nてぬき親父）

◆亡き犬へ 来世もそばにと 縁結び（P・N羊と狼）

◆縁側の 日差しで輝く 君に惚れ（P・Nコロンボ）

◆お花見で 隣の組に ご縁あり（P・N澄海）

◆逢えぬとも 縁を信じて 春を待つ（P・N銀河伝説）

◆ ホーホゲホゲ 恋のささやき まだ下手ね
(P・N 竹子デラックス)

◆ 流行語 やたら飛び出す 春の宴

◆ 告白を 酒がじゃまする 花見席 (P・N 次男坊)

◆ ぼんぼりに 背を押す恋の 花吹雪

◆ また春に 桜の下で いざ逢わむ (P・N すふいんくす)

◆ ご縁とは 両想いで 結ばれる (P・N なまめ)

◆ 初キッス 忘れもしない 春の宵 (P・N 紫の局)

◆ 縁あって あなたのイビキ 聞いている
(P・N さくら子)

◆ 縁結び ツアーに参加 数十回 (P・N ゆうな)

◆ 縁あって きみまるの上をゆく あれから50年

◆ 縁あって かわはらの春 宮城で観る
(P・N こうちゃん)

◆ ひらひらと 私の恋が 風に舞う
(P・N 働き蜂ちえちゃん)

◆ 花吹雪 出した手が触る 出会いかな (P・N ほるへ)

◆ 出会う度 ご縁の重なる 新年度 (P・N リーちゃん)

◆ 凍えんだ 冬から芽吹く 春の恋

◆ 春らしく ホップステップ 駆ける恋 (P・N PON5)

◆ 春眠を 邪魔してくれる 猫の恋 (P・N やじろべー)

◆ ぼくの恋 春一番で 愛送る (P・N はるる)

◆ お花見の 宴で芽生えた 縁もあり (P・N 臨海和笑)

◆ 目が合うと 縁を感じる マスク越し (P・N るなはん)

◆ お兄ちゃん 御縁あつての お父さん

◆ 帯・たすき ご縁で結ぶ 赤い糸 (P・N 銀兄ちゃん)

◆ 一目惚れ きみとの縁を 見つけた日

◆ 春うらら 並んで帰る 恋の道 (P・N さびしんぼう)

◆ 一日に 三度ばったり 会うご縁 (P・N ゆずママ)

◆ おちょぼ口 今は吸えない 梅の口 (P・N ぶちの白馬)

◆ 背伸びして あるよう願う このご縁

◆ 君と春 思いて温む 陽だまりの (P・N ちよろ)

◆ 桜見る 君見る私に 舞う桜 (P・N ゆう)

◆ 手をつなぎ 君と行きたい 土筆取り

◆ 別れても すぐ逢いたいね 春の夜 (P・N たかさま)

◆ 入念な 化粧ご縁の せいかしら (P・N 小星)

◆ 桜咲く 私の恋も 満開だ

◆ 浮かれてる 春の陽気と 恋心 (P・N 花月)

◆ 恋をして さなぎの娘 蝶となり

◆ 春よ来い 素直な恋が 咲かす花 (P・N あーさま)

◆ ご縁なら 添い遂げます 嫁ぐ朝 (P・N 小石丸)

◆ 頬染めて 鼓動も騒ぐ 春の恋 (P・N 恋愛体質)

◆ 愛と恋 芽生え始める 花見かな (P・N 大和の雨蛙)

◆ おそろいの 花粉症ばく 春うらら (P・N いえさんぽ)

◆ 君と僕 不思議な御縁 苦笑い (P・N ワタミツ)

◆ ご縁では 離れるかもと 糊を手に

◆ 手を合わせ お願いするは よろず縁

(P・N monikatonara)

◆ 好きな子と 桜のトンネル くぐり抜け

◆ 花見席 初恋相手と 対面し(P・Nおーかゆかり)

◆ 縁結び へその緒からも つながって

(P・Nピンクももグリーンナ)

◆ 爺と婆 御縁あつての 長き旅

◆ 縁あつて スローテンポで ガタゴトと(埼玉県)

◆ 川柳が 人との縁を 結んでる

◆ 人々とは 何かの縁で 結ばれる(鳥取市)

◆ 忘れるな 御縁あつての 人の道

◆ 笑い声 立てて御縁を ふくらます(鳥取県)

◆ 春先は 恋する気持ち おこるもの(P・N杉 元一郎)

◆ こっそりと 恋もさがして 入社式

◆ 旅の空 未練を流す 流し雛(P・Nらくちゃん)

◆ これもまた 何かのご縁 花粉症

◆ さあ 告白突然くしゃみ 春の恋(P・N稲葉小宇天)

◆ ご縁あり 野鳥の土産の 木が育つ

◆ 年賀状 だけのご縁も 五十年(P・N清少納言)

◆ 百均と 特売で会う 嫌な縁(P・N西井茜雲)

◆ 縁あって 新緑の候に 式あげる

◆ 細くとも 縁をたどって 今があり(P・Nのんのん)

◆ 君想い 春は静かに 過ぎていく(P・N小林番茶)

◆ ハンカチを 落とした祖母の 恋の縁

(P・Nバンバン爺)

◆ 春雨や 相合傘に 桜咲き(P・Nみさとっち)

◆ 良縁も 逆縁も皆 己れ次第

◆ 気分だけ 春めき娘 風邪をひき(P・N木之影)

◆ ラブレター 出せず破った 卒業日

◆ 告白の 返事は「ごめん」 春の恋
(P・N厚顔の美老年)

◆ 恋してる？ サクラ吹雪で 祝福ね！

(P・Nラッシュアワー)

◆ 今一步 踏み出せなくて 桜闇(P・N柳 緑子)

◆ はじめての 君の弁当 縁結び

◆ 恋あつて 愛もあつたが 縁無くて(P・N企・行俱)

◆ 花粉症 潤む瞳に ひとめぼれ

◆ 綺麗だと 言えずに褒める 桜の木(P・N文福)

◆ 恋をして パティシエになる 春工房

(P・Nのろまのろまん)

◆ ときめいた 愛をかたどる 永遠(とわ)の縁

(P・Nチュン子すずめ)

◆ 念押しして 2人の縁を 願(がん)掛ける

(P・N青メダカ)

◆ 男見る 目がありすぎて 縁遠い(P・N長男ヒロタン)

◆ 舞う桜 ウキウキ心 春出会い(P・N恋のはる)

◆ 縁の糸 手繰り寄せると 彼でした(P・Nかすみ草)

◆ 旅立ちの 背にひとひら さくら舞う

◆ また来るよ 絆強めて 春が行く (P・N やまちゃん)

◆ 春の香に 恋する川柳 桜咲く

◆ 見つめ合い 桜の下で 肩を抱く (P・N れんこ)

◆ 君と会い 僕の心に 春が来た (P・N ニケさん)

◆ いい旅が ご縁を連れて やってきた

◆ 今どきは 神よりメール 縁結び (P・N 完熟きのこ)

◆ 御縁樹に 許しを乞いて キスしよう (P・N ひかる)

◆ 夜桜を 指絡ませて 夢心地 (P・N 土呂小町)

◆ 雨上がり 仲良しわらび によきによきと

◆ 縁結ぶ 神もうらやむ サクランボ (P・N みゃんくん)

◆ 傘借りる 一期一会の 縁の雨 (P・N 順也)

◆ 春がすみ しっとり濡らす 君の頬 (P・N ゆうゆう)

◆ また逢った まぐれじゃないね 御縁だね

◆ 同じ物 掴み苦笑い 縁結ぶ (P・N 豆助)

◆ 桜エビ パスタの味は スイートメモリー (P・N 瑠璃)

◆ 若者よ 縁はいなもの 恋のもの (P・N よつは)

◆ 御縁樹に 誓った愛が 実る春 (P・N 京のみっちゃん)

◆ マウスとも ご縁のできた 割烹着

◆ おもてなし ご縁結んだ 総仕上げ (P・N 和三朗)

◆ 藤の花 揺れる花卉と 恋心 (P・N まるちゃん)

◆ 願い事 ご縁の神様 あの人のいずこ (P・N せんちゃん)

◆ 好みより この身が弾み のぞむ縁 (P・N 白梅)

◆ 『今年こそ！』 願いを込めて 投げた円

◆ 五円玉 すり抜けてゆく 赤い糸 (P・N @やす)

◆ 初キッス ふさぐマスクの 花粉来る

◆ 春一番 いい恋届く 予感する (P・N かきくけ子)

◆ 春を待つ 縁は待たずに 手繰り寄せ
(P・N ココアパン)

◆ 五円から 消費税 八円へ
(P・N クンタ・キンテ・ジャパン)

◆ 一日に 二度逢う縁が 永遠に (P・N 宗鉄)

◆ 山道を 滑落が縁に 今の妻 (P・N 角 奈緒也)

◆ こどもの日 濃い恋来いと 叫ぶ俺 (P・N たかぶー)

◆ 春出会い 春に別れる 憎い春

◆ 縁安で アベノミクスを 恨む春 (P・N 八十日目)

◆ すれ違う 君の背中に 花吹雪 (P・N 砂時計)

◆ 五円玉の 穴に通している ご縁 (P・N 吉備彦)

◆ 君にだけ あれこれ縁を こじつける

◆ 偶然を 縁と呼びたい 恋心 (P・N 八木五十三)

◆ 縁結ぶ ほたるに托す 恋月夜 (P・N 夢子)

◆ 桜咲く 私の恋も 咲かせたい (P・N しかせんべい)

◆ 春霞 漂い恋は 行方知らず (P・N 西宮のフーコー)

◆ 東風吹いて 出雲詣でも 早や三度 (P・N ボケ爺さん)

◆御縁（五円）あり 50年（五十）後 今御満悦（五万）
（P・N花キャベツ）

◆一目見て ご縁つながり 恋語る

◆花吹雪 散らぬ二人の 春の恋（P・N尼の政爺）

◆卒業日 桜と僕は 共に散る

◆春の駅 新入生の キミと逢う（P・N源祖 邦男）

◆半世紀 ご縁で続く 夫婦仲（P・Nひーらー）

◆幼き恋 つくしの様に 背伸びして（P・Nだー）

◆いにしえの 縁を夫婦の 背（せな）にみる

（P・Nはらっぱ）

◆縁あって 添い続けてる 無期の刑

◆愚痴聞いて 其の度詫びて 続く縁（P・Nほろ酔い）

◆ご縁には 八円よりも 五円玉（P・N歌仙草）

◆とりあえず ご縁を下さい 殿方と（P・Nにいたろう）

◆あの人と ご縁がありそ いつの日か

◆桜にも 負けぬおめかし 今日こそは

◆まだ会えぬ 気持ちに桜に 話しかけ
（P・Nマイケー最高）

◆ブロンドの 髪に挿したい スイートピー
（P・N千葉カエル）

◆春だから リップも ピンク色にして

◆君に会う ためのすべてが 縁結び（P・Nかぐや姫）

◆小指立て 手繰り寄せたい 縁の糸（P・N鬼小町）

◆春風に 舞ってる気がする キューピット
（P・N木立慈雨）

◆隣席が ご縁で今は 恋の道

◆つり銭に ご縁託した 五円玉（P・N夢追い人）

◆縁祈り 有名神社へ 娘（こ）は参る

（P・Nクン太のママ）

◆夏祭り ちよっとおめかし 縁探し

◆一瞬の 彼女との縁 一目惚れ（P・Nヒデじい）

◆手繰り寄せ ご縁で結ぶ 赤い糸（P・Nジョイン）

◆春の陽に よく似た君の 背に抱かれ

（P・N木下美樹枝）

◆産直の ご縁で婚活 道の駅（P・N慎ちゃん）

◆赤い糸 縁は切れずに 真珠婚

◆「かわはら」で 大国主が 結ぶ縁（P・Nヒメ父）

◆円安の アベノミクスに 懸ける縁
（P・Nみつかいかさ）

◆近頃は 見合いや縁故 望み薄

◆縁あって 白兎の海で 知った恋（P・Nナフタリン）
◆縁あって あなたと紡ぐ 赤い糸（P・Nねこママ）

◆この街で 縁が織りなす 喜怒哀楽（P・Nささゆり）
◆ふるさとの 山菜嬉し 道の駅（P・Nカトレア）

◆冒険が 縁を取り持つ 夫婦仲

◆性格が 合わない縁で 不思議だね（P・Nひねた猫）

◆縁あれば 訪ねてみたい 道の駅（P・Nあすなろ）

◆「おかえり」と 女将に言われ これも縁
(P・Nあべっち)

◆えんと聞き レート浮かべる 情けなさ(P・N策々)

◆初期担当 縁のイタズラ 校長だ(P・Nみな)

◆小細工は 不思議な縁を 担う恋(P・N暮色の天使)

◆元彼と 桜の下で 結ぶ縁(P・N無重力)

◆高度成長と ご縁のジャンボ機 姿消す

◆縁遠い 二人居酒屋で 急接近(P・Nニュー写楽)

◆縁あって 結ばれ感謝の 五十年(P・N安眠)

◆青葉山女魚に 会いたく毎日 竿みがく
(P・Nひる安堵)

◆新社員 御縁潰すな 五月病

◆老らくや テレビも要らん 春朧(兵庫県)

◆懐しい 縁しの駅に 子と降りる

◆道の駅 春には春の 恋が咲く(P・N大井一水)

◆久恋の 人に出会った 春の夢(大阪府)

◆縁あって 夫婦になれて 子が産まれ

◆初詣 さい銭五円 良いご縁(P・Nピンクのさかな)

◆お百度も ご縁に勝る ものはなし

◆縁あって 相合傘の 花が咲く(P・N金次郎)

◆春風に 揺られ想うは 君のこと(P・Nりょうパパ)

◆かわはらへ ひょんなご縁 ふみおくり

◆怪我の縁 淡きおもいの もえあがり(P・Nきりこ)

◆春の雨 君との距離が 近くなる(P・N中谷麗夢)

◆春一番 風ではなくて 恋でした(P・N船岡五郎)

◆ご縁待つ 見合い写真は Vサイン(P・Nかたおもい)

◆菜の花で 始まった恋 持ちこたえ

◆縁切れず もう五十年に 桜鯛(P・Nぶちのり)

◆卒業の 君に贈った 恋うさぎ(P・Nみる)

◆縁側で 貴方と笑い 20年

◆縁あらば も一度会いたい 人がいる(P・Nあいらむ)

◆恋をして 愛しい気持ち 芽生えだす(P・Nこめろん)

◆ジンクスは 守って縁を 手繰り寄せ(P・N紫よん)

◆おみくじに 頼って手繰る 縁の端

◆因縁も 柵にする 恋ごころ(P・Nとりびあの)

◆一目惚れ 必死に探す 縁の端

◆増税で一円玉との 縁(ゆかり)愛で(P・Nコイノミクス)

◆文通が メールに代わる 古希の春

(P・Nシルバーグレー)

◆送迎会 ウソでもうれしい 後輩の涙(横浜市)

◆貴方へと 縁を編みこみ ゴールイン(P・Nヒロ)

◆好きな子の ための背伸びか つくしんぼ

◆縁切りと 縁結びとで 神多忙(P・N素人)

◆白無垢に 肩に桜が 春の縁(P・Nミール)

◆縁結び 御守り集め パワー貯め(P・Nいわき)

◆ 本が縁 図書が咲かせる 恋の花

◆ 出雲へと 縁を求めて 春の旅 (P・Nよし得)

◆ 縁つかみ そろりと寄ると 遠ざかる

◆ 縁あれど 恋に無縁の 縁ばかり (P・Nごうちゃん)

◆ 春が来て 恋する娘 しょげる父

◆ 惚れ直す さくら色した 妻の顔 (P・N稲岡俊一)

◆ 桜見て チラリ背高き 君を見る

◆ 情熱で 手繰り引き寄せよ 薄き縁 (P・Nきりり)

◆ ご縁をと 祈り年々 長くなる (愛知県)

◆ 初恋を じっと見守る ご縁樹が

◆ 恋ごころ 伝えて欲しい 御縁樹よ (P・Nりんどう)

◆ きれいだね 桜かんざし 君の髪 (P・Nあかね雲)

◆ イケメンで 適齢なのに 縁がない

◆ 恋をする 勇気もないが 縁もない (P・Nクジラ)

◆ 神の説く 隣人愛し 縁切られ

(P・Nあくめんぼうくない)

◆ この気持ち 相手に届き 縁となる

◆ 恋をして 運を引き寄せ 縁とする

(P・N南武線の旅人)

◆ 五円なら たくさんあるが 御縁なし (P・Nワンマン)

◆ 縁遠し 寝ては待てぬが 憂き世かな

◆ 今生の あい縁機縁 味なもの (P・Nクイナ)

◆ うきうきが 桜が散っても 続く恋 (P・Nこぱんだ)

◆ 初恋の 思い出辿る 桜道 (P・Nしめじ飯)

◆ 108円 縁もホロロの お賽銭

◆ 犬縁の ポチが取り持つ 散歩道 (P・Nみど留)

◆ 一人旅 行く先々で 会った縁

◆ バスの席 隣り合わせで 出来た縁 (P・N颯爽)

◆ いい女 キツネと縁が あるのかも (兵庫県)

◆ 葉桜を ながめるもよし 友二人 (P・N橘 舞衣)

◆ ああ春よ 古いものに さようなら (P・N宮脇直子♥)

◆ 春風よ 桜の下で 並んでた (P・N西&東)

◆ 桜の木 見ていた君に 一目ぼれ

◆ 春にあい 春に別れた これも縁 (P・N相澤竜次)

◆ 縁側の 猫になりたい 陽だまりで (P・N伸子)

◆ 乗り合いが 縁で花見の 屋形船 (P・N真昼)

【番外編】

◆ どこにいる？ 糸の先っぽ 持った君 (P・Nぴのこ)

◆ 計らずも ピンク同士の 初デート (P・Nまーちゃん)

◆ この胸に 恋の予感の ときめきぬ (P・N小田和子)

◆ 長旅に 出てる女房を 恋しがる
(P・Nよったんぼうや)

◆ オシドリも たまにはよそ見 するらしい (P・N白猫)

◆ お互いの 指を編みつつ 歩む道 (P・Nみおみお)

◆ 偶然も 努力で必然 恋は故意 (P・N狙うが勝ち)

◆ PCより 私を触れと 女房妬く (P・N 大和の雨蛙)

◆ 唯想う ただただ想う 君の事 (P・N 曲者)

◆ 婆ちゃんの 化粧老いらくの 恋かしら (P・N 小星)

◆ あのひと あいさつ一つで 結ばれる

(P・N 翔のんまな)

◆ 古希過ぎて いまだに恋が 蘇る (P・N おおえのたか)

◆ 恋をする 新鮮だよな いつのひも (P・N 杉 元一郎)

◆ 淡い恋 ブランコだけが おぼえてる (P・N つぐみ)

◆ デイケアで 微笑み会わす 九十歳 (P・N 根本中堂)

◆ 早世の 友の恋歌 偲ぶまち (P・N 西井茜雲)

◆ 遠くから ウィンク代わりに 指ハート

(P・N 千葉カエル)

◆ 夫には 好きだと云えず 六十年 (P・N かずちゃん)

◆ 思わずコクっちゃったぞ どうするヨ

◆ 願っても 叶わぬ恋も ありまする (P・N M・G)

◆ ままごとを してたあの子も 花の嫁 (P・N 北城椿貴)

◆ あの人の 髪の寝ぐせを 直せたら

◆ 前の愛 賽銭箱に 投げ込んで (P・N カエルおばさん)

◆ 会いたいよ 離れていたら よくわかる (P・N サクラ)

◆ 確かめた 2人の愛に 光る頬 (ほほ)

(P・N 長男ヒロタン)

◆ 孫愛す 妻の白髪を 撫でてやる (P・N 仁)

◆ 片想いの ように切ない 倦怠期 (P・N マサクんの妻)

◆ この良き日 ふたりの門出 山笑う (P・N とんちゃん)

◆ 今はただ テレビの君に ときめく日

◆ 口渴き 必死に口説く プロポーズ

(P・N 朝霞の大三元)

◆ 年経ても 男は恋の ロマンチスト (P・N 一本木)

◆ 目を閉じて 交わした温もり いつまでも

(P・N ニケさん)

◆ 一億の 分母の上に いる二人 (P・N ひかる)

◆ 恋路にも 欲しい悩みの 道の駅 (P・N たまちゃん)

◆ ほんわかと ほほ笑む2人 ホノとボノ (P・N お酢)

◆ 路地裏で 猫が恋する 人もする (P・N 花キャベツ)

◆ ありがたい まだあったのね 恋心 (P・N ひらめき子)

◆ お見合いで 四十五年を 浮気なし

(P・N 甲斐性ナシ・T)

◆ 親切に 鮎遊座を案内 今嫁に (P・N 慎ちゃん)

◆ 鯉かしら 水面の君に 恋でしょう (P・N ゆうと)

◆ 初恋の 酸っぱい思い出 夏の風 (P・N たえ姫)

◆ 頬つたう うれし涙の 恋時雨 (大阪府)

◆ 初恋の 人アルバムに 生きている (P・N 高秋浅太)

◆ 相聞に 足りぬ字数は 行間で (P・N 四迷亭)

◆ 母と妻 四月三日が 誕生日
(P・Nかわずや りゅうさい)

◆ 母君代 義母は君子と 似た名前 (P・N蛙屋 柳斎)
◆ スイッチが 入れば戻れぬ 恋の道
(P・Nシルバークレー)

◆ 幾山河 越えて夫婦の 隠し味
◆ 仮面捨て 翁の顔になる 爺や (瀬戸内市)

◆ 30分 いったい何時まで 待たせるの
(P・N guamkai)

◆ 恋すると 景色が変わる バラたくさん
(P・N青空太郎)

◆ 馬鹿だった 恋した相手は 恋だった (P・Nワンマン)

◆ おみくじを 結ぶ手が触れ なれそめに
◆ 遠距離を ものもしない メール恋
(P・Nむーちゃんパパ)

◆ 八十路だけど もういちどだけ 恋したいの
◆ アイラブユー ラブミーテエンダー ラブコール
(P・N中川妙子 (もうすぐ米寿♥))

◆ どきどきし 一緒に歩いた 登下校 (P・N水野勝信)



【特別賞】

◆ 祖父と祖母 見ると信じる かたい縁
(P・Nあねごちん)

《一言》素敵な祖父母ですが、三人の関係が本当に素敵。

◆ 春いちご 心の傷は すぐ癒える (P・Nぶちの白馬)
《一言》春イチゴの甘さは格別ですよね。ニッコリ♥
◆ キミがいる ご縁に感謝 いままで (P・Nワタミツ)
《一言》ストレートに心に響いた作品でした。伝えたい。
◆ ファミレスの 二人で摘まむ 春メニュー
(P・Nのろまのろまん)

《一言》ほのぼのと幸せそうな二人の姿が浮かびます。

◆ 新緑と 桜のコラボ 君と僕 (P・N瑠璃)
《一言》新緑と桜、そして二人のコントラスト：お見事！
◆ いままで 纏い続けて： 縁 Dress (P・Nお酢)
《一言》ウェディングドレスよりも素敵な呼び方ですね。
◆ 魅力ない そうじゃないのよ 縁がない (P・N夢子)
《一言》これいい！いい！今度からこれでいきましょっ。

◆ ころがって 来た縁トンネル してしまい
(P・Nあすなる)

◆ 《一言》不器用な「野球バカ」さんかな？可愛いです♥
◆ さくら追い SL追って 撮るも恋
(P・Nたび好きゴーゴー)

◆ 《一言》恋は忙しいものです。P・Nもインパクト大◎
◆ 縁だって ポイント5倍で 結びたい (P・N紫よん)
《一言》分かります。3倍でもいいんですけどね(笑)。

◆ 縁結び 神はウチの娘 忘れてる (愛知県)
《一言》なあんだ、神様も人間っぽいんだ♪で済むか！？
◆ ご縁より 8円気になる あなたかな
(P・N宮脇直子♥)

《一言》切実な問題ですものね。でもなんか淋しいな…。

※以上十二名様には、秀句として男性には梨染めハンカチを、女性には地元のグラスアート作家オリジナルバラのブローチをお贈りします。また、今回も優秀な作品が多く、惜しくも特別賞に届かなかった次の三名の方の作品も、プチ特別賞としまして、因州和紙しおりをお届けします。

◆ 良縁が 結ぶ人の輪 地域の和 (P・Nミニロック)
◆ 横顔に 揺れる桜と 恋心 (P・Nいえさんぽ)
◆ 恋開花 染井吉野に 負けないぞ (P・Nこなき)

なお、紙面のスペース上、多数にわたるご応募の方につき



by. KISAKI HIMEKO
(郷土神話観光
コーディネーター
☆)

この春の終わりに、道の駅では、かねてより
念願だったブライダルイベントをようやく開
催する事ができます。河原町内の八上姫を祀る
賣沼神社で、3人の地元在住の花嫁モデルの縁
結び御祈祷と地元の写真館さんによる写真撮
影会が行われます。その後は、道の駅清流茶屋
かわはらの情報コーナーで、美容のスペシャ
リストたちによる素敵なブライダルヘアショ
ーが開催されます。特に女性に嬉しい美容ドリ
nkとスイーツの振る舞いがあるほか、スペシ
ャルゲストによる華やぎのブライダルコンサ
ートでご来場のみなさんをおもてなしします。開
催まで、残すところあとわずかです。ご一緒
に幸運をお祈り頂ければ幸いです^_^;♥

ましては、掲載を二句までとさせて頂いております。悪し
からずご了承ください。また、作品にペンネーム(P.N)
の付してないものについては、宛先のみご紹介させて
頂いています。

また、抽選の結果発表については、発送をもって代え
させて頂きます。次回の【夏】「あなたと鮎む(歩む)
川柳」編は六月に募集しますので、お見逃しなく☆

